

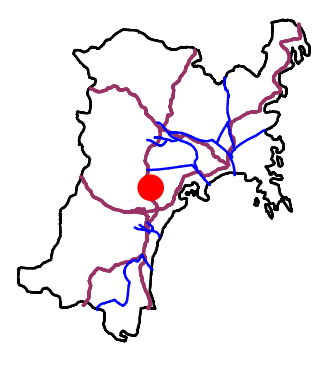
魅力ある都市づくり

事業名	都市計画道路 <small>きたよげんちようおおひら</small> 北四番丁大衡線(補助:事業主体 仙台市) (宮城県仙台市)
-----	---

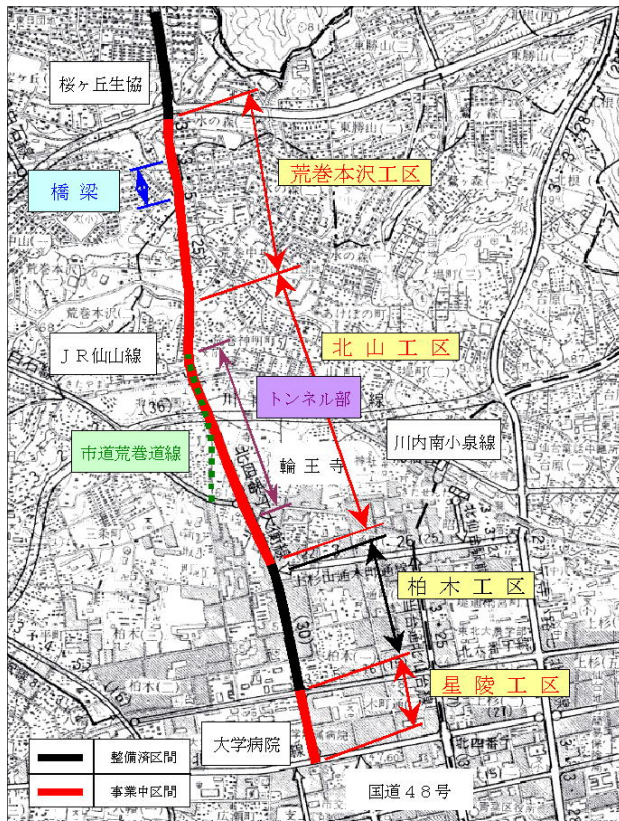
事業着手:平成10年度	完成・供用の目標年度:平成22年度完成予定
-------------	-----------------------

事業の必要性・事業の概要	宮城県
--------------	-----

「事業の必要性」
 当該路線は、仙台市の都市骨格形成に資する3環状12放射道路の1路線で、仙台市都心部から北部住宅地・工業流通団地を經由し、隣接の大和町をとおり大衡村に至る放射線に位置づけられています。また、国道4号及び北部へ向かう都市計画道路として唯一供用済み路線である元寺小路七北田線のバイパス的機能も有している重要路線です。



「事業の概要」
 本事業は、神社仏閣を避けたトンネル(L=629m(上り),L=843m(下り))と、急峻な地形を橋梁(L=111m)で計画した、全延長2,837m、4車線の街路事業です。4工区に分け整備を進め、起点側の星稜は中心市街地における快適性に考慮し、電線共同溝の整備も併せて行います。



<位置図>



<完成予想図:荒巻本沢工区>



<完成予想図:北山工区起点側トンネル坑口>

平成19年度の予定

○平成19年度は、起点側の星稜工区において舗装工を実施し完成を目指します。終点側の北山、荒巻本沢工区においてはトンネル掘削・道路改良等の工事を推進します。

事業効果

- 主要渋滞ポイント4箇所(市名坂交差点、南中山1丁目南交差点、荒巻中央交差点、青葉町交差点)の渋滞が緩和されます。
- 都市内における無電柱化の推進による都市防災、安全性・景観性の高い道路網形成に寄与します。

魅力ある都市づくり

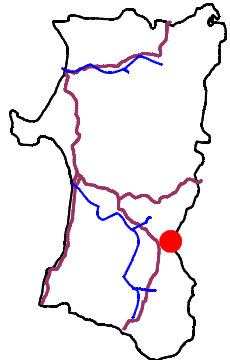
事業名	街なみ環境整備事業 ^{ろくごうちゅうおう} 「六郷中央地区」(補助:事業主体 美郷町) ^{せんぼく みぎとちやう} (秋田県仙北郡美郷町)
-----	--

事業着手:平成15年度	完成・供用の目標年度:平成23年度完成予定
-------------	-----------------------

事業の必要性・事業の概要	秋田県
--------------	-----

「事業の必要性」

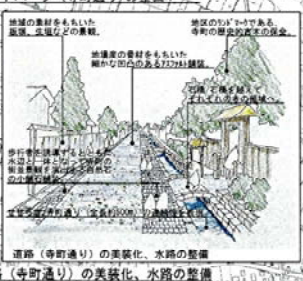
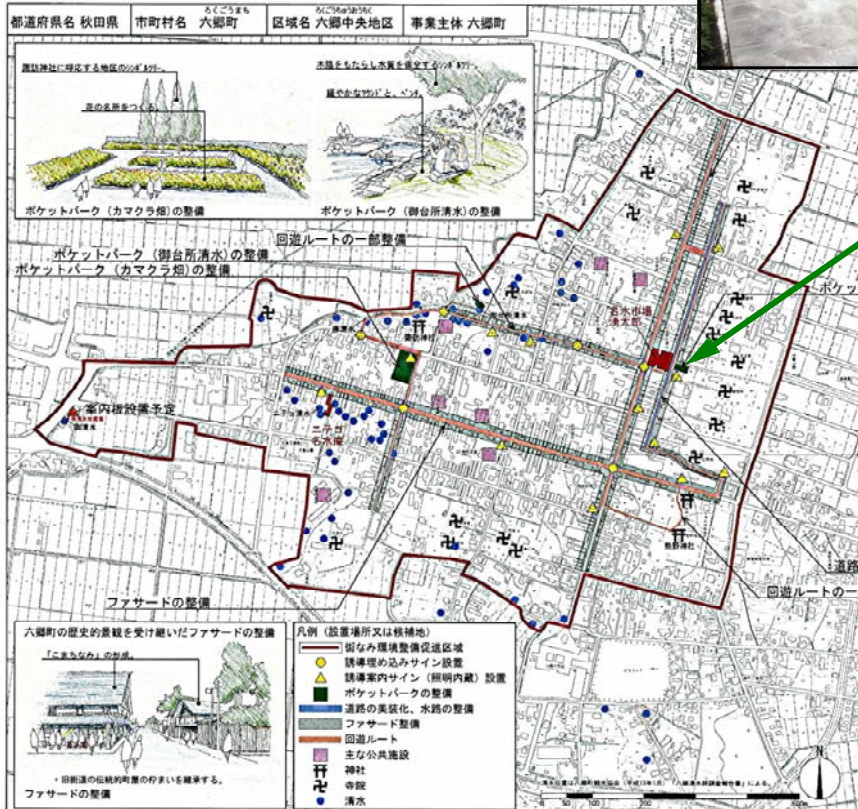
当地区は秋田県南商業中心地として栄え、中世より30数ヶ寺が集められた宗教都市として発達し、豊富な「清水」を利用した造り酒屋や呉服商家のある旧街道筋は、昔ながらの風格を残しています。しかし、これらの建物も老朽化やライフスタイルの変化により、建て替えや改修により宿場町の風情は徐々に失われつつあり、往時の風格と潤いのある街なみの復活が課題となっています。



「事業の概要」

地区内の歴史的資源である寺社や神社、酒蔵及び「清水」を活かし、道路の美装化や水路整備による地区内の回遊ルートづくりを行うとともに、小公園や誘導サインの整備、民間住宅への修景助成を進めます。

地区内の歴史的資源が集まっている寺町通りの回遊ルート沿いに整備したポケットパーク。せせらぎの水を引き込み、水際の景観を際立たせた親水的な区間としている。



平成19年度の予定

- 道路の美装化や小公園の整備を実施し、事業の進捗を図ります。
- 民間住宅への修景助成を継続して実施します。

事業効果

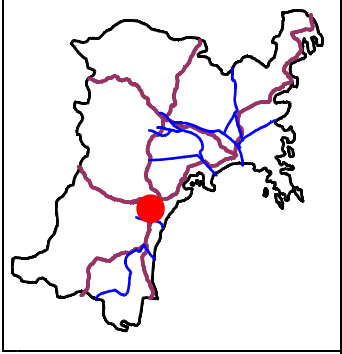
- 宗教都市として、また宿場町として栄えた往時の風格と潤いのある落ち着いた街なみを復活させ、魅力ある街なみ、快適な居住空間の創出に寄与します。

魅力ある都市づくり

事業名	ちゅうおういちちようめ 中央一丁目第二地区第一種市街地再開発事業（補助：事業主体 仙台市） （宮城県仙台市）
------------	--

事業着手：平成12年度	完成・供用の目標年度：平成20年度完成予定
--------------------	------------------------------

事業の必要性・事業の概要	宮城県
---------------------	-----

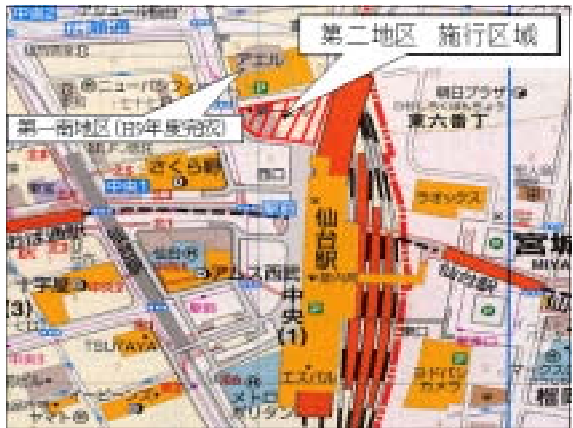


「事業の必要性」

当地区は、JR仙台駅北部玄関口に位置し、駅前の賑わいの創出と中心市街地の活性化、さらに杜の都仙台のシンボル拠点としてふさわしい駅前の景観形成が期待される地区です。しかしながら、地区内の状況は、土地の高度利用は図られているものの、建物の老朽化が目立ち防災上の不安を抱える状態で都市機能面でも商業空間の連続性や歩行者回遊性が不十分であること、業務についての高次情報化等に対応した機能導入が図られていないこと等魅力に欠けるものとなっています。（既存建物は解体済）

「事業の概要」

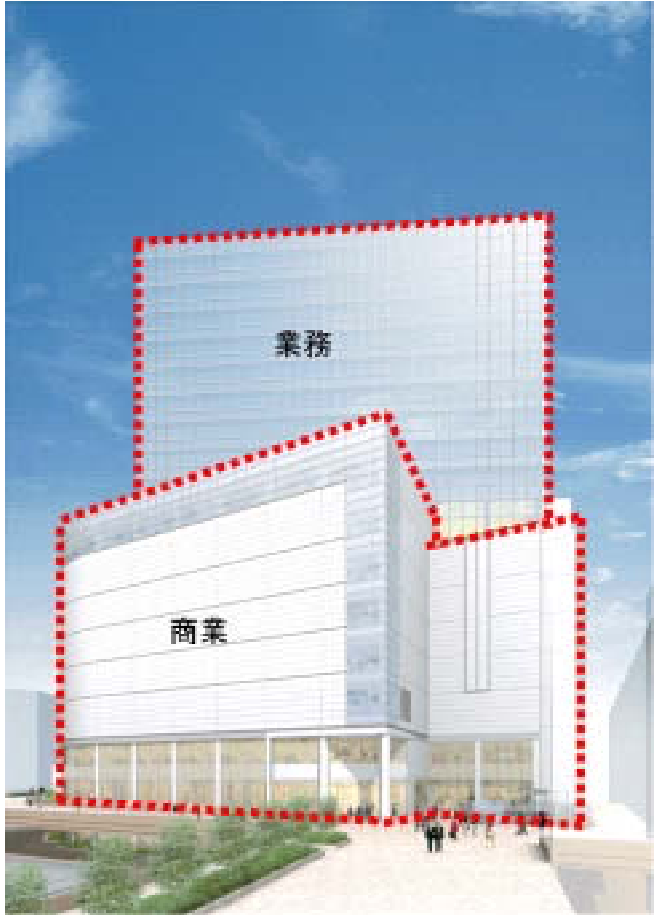
仙台駅に隣接して商業・サービス機能と情報化等に対応した広域的な業務機能の集積を視野に入れた複合施設を整備することにより、ペDESTリアンデッキを介して周辺施設との回遊性を高め、駅前の賑わいの創出を図るとともに、魅力ある都市景観の創出に寄与します。



< 位置図 >



< 解体後の地区状況 >



< 完成予想図 >

平成19年度の予定

平成17年度より建設事業に着手し、平成20年度の完成を目指します。

事業効果

駅周辺の回遊性、利便性の向上を図ることにより、中心市街地の賑わい創出に寄与します。杜の都仙台の駅前にふさわしい魅力ある都市景観の創出に寄与します。

魅力ある都市づくり

事業名	山形県警察学校(生徒寮・炊食浴室棟の建設)(直轄) (山形県天童市)		
事業着手:平成18年度	完成・供用の目標年度:平成19年度完成予定		
事業の必要性・事業の概要	<div data-bbox="1220 344 1315 376" data-label="Caption">山形県</div>  <p>「事業の必要性」 山形県警察学校は、本館、生徒寮、女子寮、道場・射撃場、体育館などからなる施設です。これらの既存施設の主要な建物には昭和40年代に竣工したものがあることから、施設の経年による老朽化が著しく、また、大量退職に伴う採用時教育への対応が困難なことが想定されています。</p> <p>警察学校は、警察官の職務に必要な知識や技術を身につけるための施設であり、また、災害時には活動の拠点となるものです。施設の不備によって、社会の安全と安心を守る警察官の育成や災害活動に支障があるのではないことから、これら施設の建て替えが求められてきました。</p> <p>「事業の概要」 今回は、山形県警察学校の中の女子寮(RC-2、延面積650㎡)、生徒寮(RC-3、延面積2,610㎡)の2棟を生徒寮・炊食浴室棟として1棟に集約し建て替えを行うものです。建て替えにあたっては、生徒の良好な居住環境を確保するとともに訓練を側面的に支援するものです。2棟を一体に整備することで、面積が縮減され、建設コストが縮減されます。また、山形県警察学校は全体建て替え計画を進めており体育館、道場・射撃場の建て替えが完了しており生徒寮・炊食浴室棟の建設は重要な事業です。</p> <div data-bbox="193 1084 758 1503" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="218 1538 339 1572" data-label="Caption">訓練風景</div> <div data-bbox="793 1084 1418 1503" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="788 1538 1398 1572" data-label="Caption">H17年度に建替えが完了した道場・射撃場(参考)</div>		
平成19年度の予定	○生徒寮・炊食浴室棟の完成を図ります。		
事業効果	<p>○警察官育成に必要な学校教養施設の一層の充実により、治安維持の向上が図れます</p> <p>○災害時の治安維持活動拠点となる警察学校の安全性が向上することにより、災害に対する適切な活動に寄与します。</p>		